

名誉市民

鈴木 誠二氏 逝去



砂川市名誉市民の鈴木誠二氏⁹⁶が2月15日に逝去されました。

鈴木氏は新潟県出身で、昭和34年5月から同46年3月まで3期12年間にわたり市議会議員を務められ、この間、同42年から同44年まで副議長、同44年から

同46年まで議長の要職を歴任されました。この間、東洋高圧北海道工業所の合理化問題、北光・石山団地の建設、自動車学校開校、身体障害者職業訓練所開設、学校給食センター開所、保健所の新築などの実現に尽力し、特に議長・副議長在任時は、市立病院改築、石狩川の大規模な治水工事の完成、市役所庁舎改築、砂川北高校の移転改築、石山中学校の建設など、市政の発展に大きな功績を残されました。

また、昭和46年4月から同50年4月、同54年4月から平成3年4月まで4期16年にわたり北海道議会議員を務められ、北海道子どもの国や北海道電力㈱火力発電所の誘致、総合福祉センター、北海道障害者職業能力開発校、総合体育館、公民館、図書館の建設など、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

これらの功績が認められ、平成元年11月には勲四等旭日小綬章、同3年11月には砂川市特別功労表彰、同年12月には北海道社会貢献賞を受けられており、同5年11月に砂川市名誉市民に推挙されています。

ご功績をたたえ、心からごめい福をお祈り申し上げます。

1歳の記念に

赤ちゃんネルに 応募してみませんか

満1歳前後のお子さんを紹介しています。
400字前後のコメントに写真を添えて申し込みください。

□詳細・申込 広報広聴係⁹⁴2121へ